



公明党木更津市議団(住ノ江雄次幹事長)は、10月8日(火)水越市長に対して平成26年度予算編成に関する要望書を手渡しました。この要望書では、2年前に発生した東日本大震災を教訓とした災害に対する危機管理体制の整備をはじめ、通学路の安全対策・校舎及び校内施設の耐震化整備、障がい者就労支援、病児・病後児保育の推進などを含む全67項目を要望。要望書を受け取った水越市長は、『しっかりと受止め、できる限り対応していきたい』と述べました。9月定例議会では、3日に岡田寿彦議員が会派代表質問を行い、6日に渡辺厚子議員が個人質問を行いました。(主な質問の要旨を掲載しています。)

公明党木更津市議団、来年度予算編成に関する要望書を水越市長に提出！！

* 9月定例議会報告 * 代表質問(岡田寿彦議員)、個人質問(渡辺厚子議員)要旨



岡田 寿彦 議員

- 1、産業行政について
- 2、農業行政について
- 3、住宅行政について
- 4、子供・子育て支援について

産業行政について・・・金田東地区の現状は、三井OPを始め、ベイシア、カインズモールなど大型商業施設が集積しました。今後、観覧車を中心としたアミューズメント施設を1年以内の開業に向けて計画が示されます。また、医療法人塩田に関して、開業に向けて調整を進めております。**中郷地区の農業公園**は、農作業体験、農産物の加工体験や直売所の設置を考え、今後、研究会、協議会の体制整備を考えていきます。次に、都市計画道路中里曾根線は、中里地先から平成通りを結ぶ幹線道路として産業振興の観点から、商圈エリアの拡大や商業施設の早期事業化に寄与し、沿道の企業進出を促すなど関係部局と調整を図っていきます。**住宅行政について**・・・市営住宅は、長寿命化計画に基づき、耐震対策や老朽化対策(屋根・外壁の改修、木製建具からアルミサッシへの交換の実施、バリアフリー化、建て替え、水洗化は、平成32年度から平成34年度に実施予定です。



渡辺 厚子 議員

- 1、学校教育の充実について
- 2、羽田再拡張後の航空機騒音について

学校教育行政について・・・学校教育「きさらづプラン」の重点目標達成のために、定期的実施している①学校評価木更津システム②いじめ実態調査③生活意識調査等の調査結果を踏まえた成果や今後の課題について、また「いじめ防止対策推進法」の成立を受け、市が「基本方針」を策定中であること等を確認。さらに、学校の健康教育における「がん教育」の必要性を訴えました。**羽田再拡張後の航空騒音について**・・・着陸回数や騒音発生回数がどの程度変化したのか、また、昨年12月に設置された「海ほたる航空灯火」によって改善された点、さらに、航空機騒音環境基準の変更内容について確認。今後の騒音軽減に向けた取り組みについては、「富津沖海上ルート25%運用」の実現に向け、国に強く要請していくことが示されました。最後に、本市の航空機騒音被害については、市民の我慢強さに甘んじることなく、しっかりと軽減対策をとることを強く要請しました。

*平成 24 年度決算審査特別委員会から～ (要旨)

決算審査特別委員会(岡田貴志委員長、委員 8 名＝公明党から住ノ江雄次議員)は、9 月 17 日～19 日までの 3 日間行い、初日の午前中には、主要施策成果説明書から選定した現地調査を行い、午後から最終日まで書類審査を行いました。議案第 69 号、『平成 24 年度木更津市歳入歳出決算の認定について』市税収入が前年度と比較して、個人市民税が増加し



決算審査特別委員会：現地調査

たものの、法人市民税、固定資産税、都市計画税の減少により、市税全体では 3993 万 9000 円の減収となり、また、国民健康保険税の収入未済額は、一般市税の収入未済額を上回っている状況です。しかしながら、財政健全化のための土地開発公社経営健全化計画に基づく土地の買い戻し、人口増加への対応として学校の増築事業や保育園、子育て支援センターの整備や喫緊の課題である小中学校の耐震化事業など多種多様な施策に臨機応変に対応されており、概ね計画通り予算が執行されたものと認められ採決の結果、賛成者多数をもって認定しました。なお、審査の過程の中で 507 件に及ぶ質疑がありました。



*ひとりの声から、実現しました…



羽鳥野 5 丁目付近の道路は、抜け道となっており、普段から交通量が多く、8 月に近隣の方から、「法面に生い茂った蔓が歩道まで伸びて歩道を歩けなく、車両の通行の際、歩行者が非常に危険」との声があり、早速担当部局へ要請し、市と所有者で除草しました。



台風26号の被害のあった 清川中地先

台風 26 号は床下、床上浸水、屋根の被害、がけ崩れ等多くの傷跡を残しました。清川中への侵入道路の土砂崩れがあり、生徒や通行者が危険にさらされておりました。早急に撤去がなされ、安全が図られました。

本年 6 月議会において渡辺議員が救急搬送時の円滑な意思疎通のために提案した通称「指差しカード」について、8 月末から東京消防庁のコミュニケーション支援ボード(写真:右)を参考にしたカードを、全救急車両に装備するようになりました。これにより、聴覚障害者やことばが話しづらい人も、救急隊員とのより円滑なやりとりが期待できます。



改修した中郷公民館

中郷公民館は、竣工後 30 年経過し、老朽化しており、雨漏り、空調設備、外壁などの改修を行いました。

*次回の公明党内房総支部
移動法律相談(無料)は、
12 月 25 日(水) 13:00～。
※相談ご希望の方は担当議員
にご連絡ください。

